

夢洲新産業創造研究会について

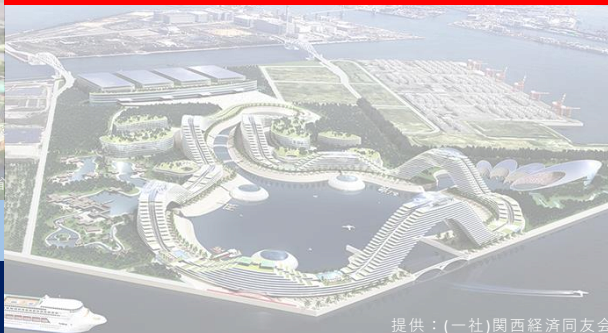


提供：経済産業省

夢洲新産業創造研究会

夢洲新産業創造研究会 (万博・成長型 I R・夢洲まちづくり)

Yumeshima New Industry Development Association



提供：(一社)関西経済同友会

夢洲新産業創造研究会の概要（万博・成長型IR・夢洲まちづくり）

～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～

- ・いのち輝く未来社会の実現のために！
- ・万博×成長型IR×夢洲まちづくり⇔新産業創出×未来都市創造
- ・世界初のWell-Being・イノベーションシティ夢洲！
- ・SDGs×Society5.0×ピープルズ・リビングラボ

設立趣旨

成長型IRが核になり、Society5.0やSDGsを掲げた「大阪・関西万博」を開催する夢洲が、世界の人々が憧れる「夢と創造」に出会える未来都市となることを目指し、産学公共創で新技術・新製品・新サービス・新事業を創出し、都市創造に繋がる世界に開かれた「イノベーション拠点と実証・実装の場」となるべく本研究会は2018年6月に設立いたしました。

目的

- ①産学共創による新産業創出に寄与するイノベーションの拠点形成を進めること。
- ②夢洲を実証・実装の場“シティラボ”と位置付け、新事業・新産業を創出すること。
- ③夢洲を世界初の“ウェルビーイング・イノベーションシティ”に成長させること。

「ウェルビーイング」の定義

身体的、精神的に良好であるだけでなく、社会・経済・環境等が良好な状況であること。

活動内容：会員主体の研究会（各部会）の運営

夢洲において、ビジネスイノベーションを継続させる仕組みに関する研究を行い、大阪・関西の民間事業者やアカデミアの皆様が連携して、「夢洲モデルの新産業創出」をゴールに議論を進めています。

当研究会の
ゴール



夢洲モデルの新産業創出（万博・成長型IR・夢洲まちづくり）

夢洲が世界初のイノベーションリゾートシティとして持続可能に成長するために

部会（研究会）の活動テーマと内容

4つの関西の産業振興重点領域を各部会が担当し、領域に基づいたテーマ設定と提言、ビジネスモデルを討議しています。

第1部会

エンターテインメント・スポーツ・アクティビティ領域

- 夢洲を関西発のエンターテインメント発信基地に
- 日本の伝統芸能やクールジャパンをバーチャルに再現
- 関西におけるエンターテインメント・スポーツ分野でのエコシステムの創造
- スポーツアクティビティと先端技術の融合
- e-SportsとRealSportsの融合

第2部会

ホスピタリティ・観光・Well-Being領域

- 関西だから提供できる究極のおもてなし
- Well-Beingを起点とした事業展開とは
- 海に囲まれた立地を最大限に活かすには
- 夢洲が産学公共創のイノベーション拠点として機能するには
- 万博のレガシーを受け継ぐために

第3部会

都市魅力創造・MICE領域

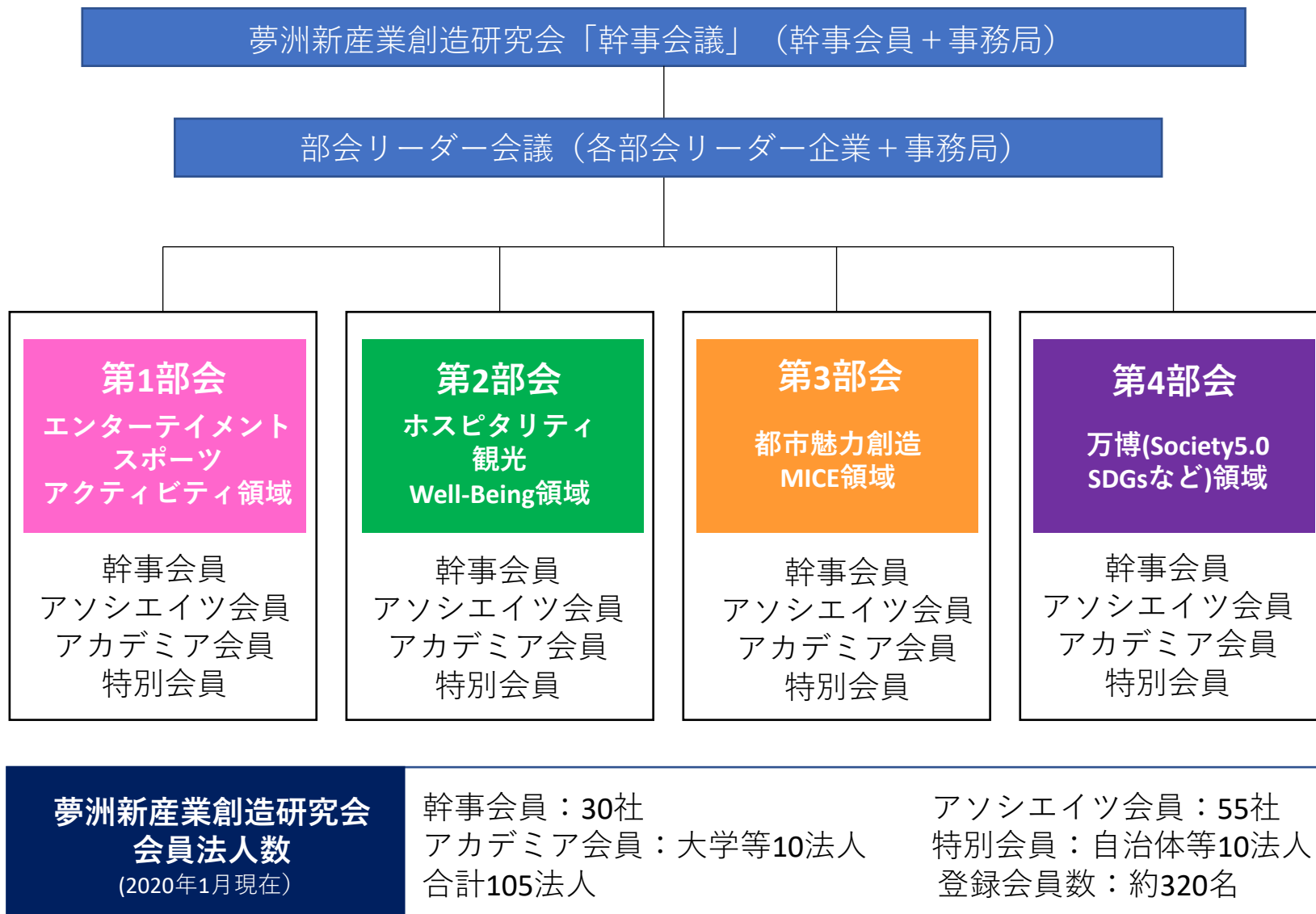
- 国際観光拠点「夢洲」と大阪・関西の都市間連携
- 夢洲ならではの“イノベーションプラットフォームづくり
- 日本、アジアを代表するMICE施設と誘致体制構築
- 新産業創出に必要なハード、ソフトのあり方とは
- 夢洲の域内・域外を繋ぐ交通ネットワークづくり

第4部会

万博(Society5.0・SDGsなど)領域

- 万博をフィールドとしたSDGsビジネス化と社会実験
- 「いのち輝く未来社会」に相応しいライフサイエンス産業のあり方
- 令和時代のリーディング産業・新技術の創出/関西経済への貢献
- 万博を触媒とした関西の強みとITへの挑戦
- 産官学の連携強化とレガシー形成

「夢洲新産業創造研究会」組織概念図



「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム ～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～」の開催

2019年2月1日（金）

「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～」を、2019年2月1日（金）、大阪大学中之島センター（メイン会場：佐治敬三メモリアルホール、第2会場：507号室/テレビ同時中継、第3会場：406号室/テレビ同時中継）において、夢洲新産業創造研究会主催で開催いたしました。講演及びパネルディスカッションのテーマは、夢洲における産学連携、特に、ウェルネス領域における新産業創出で万博・IRをそのキー・コンポーネントとして位置づけ、IRオペレーターの各社からも夢洲IRへの進出意欲のプレゼンテーションを行っていただきました。経済界、学界、医学界、経済団体、行政機関等から約400名の方々にご参加いただき、第2会場、第3会場を増設して盛大なシンポジウムとなりました。当研究会では、今後も研究目的に資するシンポジウムやセミナーを継続して開催してまいります。

「祝万博！新産業創造&夢洲まちづくり産学公共創シンポジウム」 ～万博と成長型IRが大阪・関西の未来を拓く～ 2019年2月1日（金曜日）13時15分～17時 会場：大阪大学中之島センター

■主催：夢洲新産業創造研究会

■協賛：伊藤忠商事株式会社 株式会社コングレ サラヤ株式会社 道産学園グループ 凸版印刷株式会社
南海電気鉄道株式会社 日本コンシエンションサービス株式会社 株式会社博報堂 富士通株式会社
丸一鋼管株式会社 株式会社三井住友銀行 ロート製薬株式会社 他複数社（50音順）

開催経緯：昨年7月に特定複合観光施設区域整備法（IR整備法）が成立し、1月に2025年国際博覧会の開催地が大阪に決定しました。「夢洲新産業創造研究会」では、大企業を中心に30社近い企業が、成長型IRが期待される夢洲が、世界最高水準のリゾートと最先端技術やビジネスがシナジーを起こす次世代都市に成長することを目指し、万博やIRに関連する新産業やビジネスイノベーションの仕組み、Well-beingなまちづくり等に関する研究を行っています。万博とIRが起爆剤になり、国内外から夢洲に参訪される方々に新しい価値や感動を与え続けるためには、大企業のみならず中堅・中小企業、スタートアップ企業、大学・大学院の皆様とともに、産学公共創プラットフォームを構築し、IR事業者とも知恵を出し合い、先進的な知見やビジネスモデルやサービスが実証・実証出来る夢洲に成長させることが望めます。「いのち輝く未来社会のデザイン」"Designing Future Society"を多岐にわたる多様な企業やアカデミア等の方々にも当研究会に参加頂き、産学公共創で新産業創出夢洲まちづくりを進めるキックオフとして、本シンポジウムを開催致します。

I シンポジウム 13:15～17:00 / メイン会場：佐治敬三メモリアルホール

◆開会のご挨拶 福島 伸一氏 株式会社大阪国際会議場 代表取締役社長

(公財)大阪観光局会長、(一社)関西経済同友会 万博&MICE・IR推進委員会委員長

◆「夢洲新産業創造研究会」概要説明 夢洲新産業創造研究会 事務局

第1部 スピーチ&パネルディスカッション 13:25-15:25

(1)「夢洲新産業創造研究会」部会スピーチ <13:25-13:55>

第1部会：「市民が共感、参加できる日本式・関西発の文化・スポーツ・エンターテインメントビジネスの創出～リアルとITの融合によって～」

第2部会：「夢洲IRにおけるゲートウェイ機能の方向性～ビジターセンターを起点に関西の強みを活かすアイデア～」

第3部会：「夢洲モデルの新産業創出に向けたプラットフォーム構築とネクストアクション」

(2)産学共創パネルディスカッション <13:55-15:25>

スピーチ I 13:55-14:05

澤 芳樹氏
大阪大学大学院医学系研究科
外科科学講座 心臓血管外科 教授
(一社)日本再生医療学会 理事長
(一社)医療国際化推進機構 理事長



スピーチ II 14:05-14:15

石黒 浩氏
大阪大学大学院基礎工学研究科
システム創成専攻 システム科学領域
知能システム構成論講座 教授



モデレーター

齊藤 行巨氏

政治と経済研究所 代表
(一社)関西経済同友会 前事務局長



深野 弘行氏

伊藤忠商事株式会社
常務理事 社長特命 (関西担当)
(一社)関西経済同友会 常任幹事



手代木 功氏

塩野義製薬株式会社
代表取締役社長
大阪商工会議所 副会頭



第2部 IR事業者プレゼンテーション 15:35-16:55

合同会社
日本MGMリゾート
代表執行役員兼社長
ジェイソン・ハイランド氏



ラスベガス・サンズ社
グローバル開発ネーシング・ディレクター
マリナ・ベリ・サンズ 社長兼CEO
ジョージ・タナシエヴィツ氏



メルコリゾート&
エンターテインメント社
ブランド・エンターテインメント
リアル最高責任者
エグゼクティブ・ヴァイスプレジデント
フレデリック・ウィンクラー氏



※大手IR事業者のうち、プレゼンを希望される事業者が参加されます。

II 情報交流会 17:15～18:15 / 3階 301号室

夢洲新産業創造研究会事務局：株式会社健康都市デザイン研究所 大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階
http://www.kenkotoshi.com TEL:06-6136-8800 FAX:06-6136-8801 E-mail: info@kenkotoshi.com



メイン会場：佐治敬三メモリアルホール



第2会場：507号室（テレビ同時中継）



第3会場：406号室（テレビ同時中継）

「第2回 大阪・関西の未来を拓く 万博・成長型IR・夢洲まちづくりシンポジウム」の開催 2019年10月7日（金）

「第2回 大阪・関西の未来を拓く万博・成長型IR・夢洲まちづくりシンポジウム」を、2019年10月7日（月）、大阪大学中之島センター（メイン会場：佐治敬三メモリアルホール、第2会場：301号室／テレビ同時中継、第3会場：304号室／テレビ同時中継）において、夢洲新産業創造研究会主催で開催致しました。2019年6月実施したアンケートの報告と本研究会の活動紹介、SDGsとSociety5.0を進める「大阪・関西万博」・成長型IR・夢洲まちづくりに寄与するプログラムとし、に経済界、学界、医学界、経済団体、行政機関等から500名を超える方々にご参加いただき、第2会場、第3会場を増設して盛大なシンポジウムとなりました。

**第2回 大阪・関西の未来を拓く
万博・成長型IR・夢洲まちづくりシンポジウム**
2019年10月7日（月曜日）12時40分～17時 会場：大阪大学中之島センター

■主催：夢洲新産業創造研究会
■後援：一般社団法人関西経済同友会 公益社団法人関西経済連合会 大阪商工会議所
■協賛：株式会社特設設計 伊藤忠商事株式会社 株式会社大林組 株式会社コングレ サラヤ株式会社
けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会 株式会社JTB 西尾レントール株式会社
滋慶学園グループ 大成建設株式会社 凸版印刷株式会社 日本コンベンションサービス株式会社
日本電気株式会社 株式会社博報堂 南海電気鉄道株式会社 富士通株式会社 丸一興業株式会社
株式会社三井住友銀行 吉本興業ホールディングス株式会社 ロート製薬株式会社 他複数社

開催趣旨：いのち輝く未来社会のデザインを掲げる「大阪・関西万博」と、成長型IRが期待される世界最高水準のリゾートと最先端技術やビジネスがシナジーを起す次世代都市に成長することを目指し、「夢洲新産業創造研究会」は多くの企業を含む産学公共間で、万博やIRに關する新産業やビジネスイノベーションの仕組み、Well-Beingなまちづくり等に関する研究活動を進めていく。本年2月に第1回シンポジウム、6月には万博・IR・夢洲まちづくりに關するアンケートを実施し、多分野の皆様から示唆に富む多くの回答を戴き厚く御礼申し上げます。アンケート報告と本研究会の活動紹介、SDGsとSociety5.0を進める「大阪・関西万博」・成長型IR・夢洲まちづくりに寄与するプログラムで、第2回シンポジウムを開催致します。

I. シンポジウム 12:40～17:00 / メイン会場：佐治敬三メモリアルホール(10階)

◆開会のご挨拶
福島 伸一 氏
株式会社大阪商工会議所 代表取締役社長
(公財)大阪観光局 会長
(一社)関西経済同友会 NICE・IR推進委員会委員長

◆特別講演
演題：「これからの50年をデザインする」
奥山 清行 氏
工業デザイナー
株式会社KEN OKUYAMA DESIGN
代表取締役
大阪メトログループ
最高デザイン責任者 (CDO)

◆ビデオメッセージ
西村 康稔 氏
経済再生担当大臣 金世代型社会保障改革担当大臣

第1部【万博・成長型IR・夢洲まちづくりアンケート報告と研究会プレゼンテーション】 13:35～15:40

(1)「万博・成長型IR・夢洲まちづくり」アンケート報告
夢洲新産業創造研究会が考える機能やアイデアを踏まえて、万博・IR・夢洲まちづくりへのご期待・ご意見を広く募集する為アンケートを6月から6月にかけて実施し、多くの回答を戴きました。アンケートの結果をまとめて、報告させて頂きます。

(2)部会プレゼンテーション
第1部会：エンターテインメント・スポーツ・アクティビティ領域 第2部会：ホスピタリティ・観光・Well-Being領域
「関西の強みを活かすアイデアを夢洲IRへ実装する」
～Well-Beingを起点にした顧客体験価値の向上～
第3部会：都市魅力創造・NICE領域 第4部会：万博(Society5.0・SDGsなど)領域
「シームレスで統一感のあるサステナブルなまちづくり」
(夢洲まちづくり、モビリティ、環境デザイン、NICEを道にた地域活性化)
「万博を活かした関西の成長戦略」

(3)自治体・アカデミア プレゼンテーション

■自治体
演題：「万博、IRから世界へ発信」
野田 義和 氏
東大阪市長

■アカデミア
演題：「健康創生学が拓く未来社会」
友田 幸一 氏
関西医科大学 学長

第2部 IR事業者プレゼンテーション 15:50～16:55

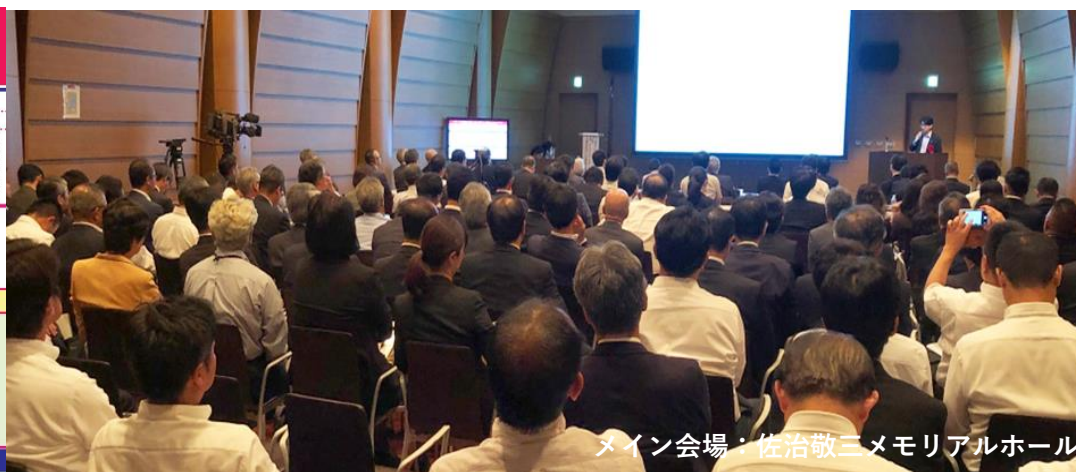
合同会社日本MGMリゾート
代表執行役員
兼最高経営責任者
エド・パワーズ 氏

ギャラクシーエンタテインメント
ジャパン株式会社
総支配人
岡部 智 氏

※大学IR事業者のうち、プレゼンを希望される事業者が先着順で登壇されます。

II. 情報交換会 17:15～18:15 / 交流サロン (9階)

夢洲新産業創造研究会事務局：株式会社健康都市デザイン研究所 大阪市北区梅田3-4-5毎日新聞ビル8階
http://www.kenkotoshi.com/ TEL: 06-6136-8800 FAX: 06-6136-8801 E-mail: info@kenkotoshi.com



夢洲新産業創造研究会 具体的な主要検討テーマ

第1部会 エンターテインメント・スポーツ・アクティビティ領域

- ・関西の隠れた魅力、コンテンツを見出す
- ・コンテンツに応じた楽しみ方の研究
リアルに現地へ赴く、バーチャルで感じる
- ・エンターテインメント・スポーツ×??
「食」「文化」「ファッション」「ツーリズム」とを掛け合わせた
コンテンツ研究
- ・eスポーツをエコシステムとしてとらえるには

第2部会 ホスピタリティ・観光・Well-Being領域

- ・Well-Beingバリュージャーニーの体験
夢洲の顧客体験価値を高めリピーターになってもらうには
- ・ウェルネス基軸のニューツーリズム創出
大阪に点在するウェルネス・ヘルスケアのサービス・アクティビティ
への送客
- ・イノベーションハブ機能の整備
未来社会の実証フィールドとして新技術・サービスの社会実
装支援

第3部会 都市魅力創造・MICE領域

- ・モビリティ
ストレスフリーなアクセスを実現するインフラ整備と夢洲
ならではの域内交通のエンタメ化
- ・環境デザイン
緑にあふれ、統一感のある環境デザインの実現
- ・MICE
MICEを通じた地域活性化
～大阪・関西のMICEを通じて地域活性化を実現～

第4部会 万博（Society5.0・SDGsなど）領域

- ・SDGsのビジネス化
CSRから持続可能ビジネスへ、Society5.0の実現・実装
- ・夢洲を世界最高水準のスマートシティーへ
キャッシュレス、Maas、5Gの実装
- ・万博をきっかけとした新商品・新サービスの提供
関西の大学が持つ高度なナレッジを商品化
- ・関西の強み(伝統文化・地場産業)とITの融合
フードテック、メドテック、アグリテック、観光テックなど
- ・関西らしく楽しく明るい万博
エンタメとまじめさの融合

「一般社団法人夢洲新産業・都市創造機構」概要

【設立趣旨】

本法人は、「大阪・関西万博」が開催される夢洲において、万博・成長型 I R・夢洲まちづくりがシナジーを発揮し、万博後も成長型 I R が核となり、世界の人々を魅了するイノベーションリゾートとして持続可能に成長するために、産学公が共創し、I R 産業、観光文化産業、健康医療産業等多様な連携による新サービス、新事業、新技術等を創出し、万博のレガシーを活かす未来都市の創造を目指す。あわせて、会員相互の啓発、交流を深め、大阪・関西及び我が国の経済・社会の進歩と繁栄に貢献する。

【目 的】

- (1) 万博及び成長型 I R と連携し、国際的な産学公共創による新産業創出と未来都市創造を促進するオープンイノベーション拠点の構築と持続可能なエコシステムの形成
- (2) 万博及び成長型 I R を活用した夢洲まちづくりのあり方、及び2050年を見据えた新しい価値観や社会・経済システム等未来社会像の研究
- (3) I R 産業における地域共生、産業育成、送客、地方創生等に寄与する仕組みづくりとパートナーシップの促進及び中堅中小企業を含む調達プラットフォームの構築

【事 業】

- (1) 万博、成長型 I R、夢洲まちづくりに関わる諸テーマについての調査、研究、提言
- (2) 産学公共創オープンイノベーション拠点の構築・運営とエコシステムの創出
- (3) 産学公共創による新技術や新サービスの実証、実装、事業化の支援
- (4) 万博・成長型 I R・夢洲まちづくりに関わる関係者や国、自治体、経済団体等との連携、協力
- (5) 本法人の事業に関する情報発信、シンポジウムや講演会の開催、会員相互の研鑽や交流
- (6) その他、本法人の目的を達成するために必要な事業

【会員種別】

- | | |
|-------------------|------------------------------|
| (1) 幹事会員（年会費10万円） | 総会・幹事会・月例研究会・部会・全ての会員交流会に参加可 |
| (2) 一般会員（年会費5万円） | 月例研究会・部会・全ての会員交流会に参加可 |
| (3) 特別会員（年会費無料） | 月例研究会・部会・全ての会員交流会に参加可 |
| (4) 登録会員（年会費無料） | 年数回の会員交流会に参加可 |
- （※全会員入会金は無料）